

100
家の光創刊100周年

2025年
5月号で

家の光は 創刊100周年

さまざまな特別企画をお届けしていきます

総力大特集



「わたしと家族と台所」

台所は家庭の中で畑と食卓をつなぐたいせつな場所。大正、昭和、平成、令和と、「家の光」の掲載記事とともに、農家の台所の歴史を振り返りつつ、改めて「家の光」がテーマとしてきた「食と農」「暮らし」「家族」の意味を考えます。



わが家の台所物語

さまざまな家族の台所を訪ね、食卓の風景、家族と台所の思い出、食にたいする思い、語り継ぎたい味、令和の台所の姿などを届けます。

「家の光」と台所～台所改善運動編～

戦後の、薄暗く寒い台所を明るく清潔なキッチンへと改善しようとした運動について、振り返ります。

読者体験手記「台所の記憶」

5か月にわたって読者の皆さんから募集した、台所にまつわる記憶の物語。選考結果の発表と最優秀作品を掲載します。

5月号特別企画

グラフ「家の光」と農村の100年



ルポ「シリーズ 百年を生きて」 (令和6年12月号から隔月6回)

波瀾万丈の人生を歩み、現役で活動する元気な100歳以上の方々をご紹介しますルポ企画。第1回は室井厚耶子さん(103歳 ピアニスト)、第2回は津曲卓志さん、律さん夫妻(101歳 鹿児島県JAとお鹿児島管内農家)。



スペシャルインタビュー (令和7年1月号から隔月6回)

「家の光」の連載などでゆかりのある著名人に「家の光」掲載時の思い出や人生100年時代の生き方について語っていただくインタビュー企画。第1回は五木寛之さん、第2回は林真理子さん。



創刊100周年記念

家の光

愛読者謝恩プレゼント

どんな賞品が当たるかは、5月号を見てのお楽しみ!

豪華賞品がいっぱい!

そして

これまで「家の光」に掲載された
台所の知恵を別冊付録でまとめて紹介 **ウラ面へ**

5月号別冊付録



いま、よみがえる

『家の光』台所の知恵 ベストセレクション

料理・健康・手芸

「家の光」に掲載された、100年分の生活実用記事から、読者に人気のある料理、健康、手芸の記事を発掘。アイデアが光る「台所の知恵」を、現代に実践できるようアレンジしました。家庭で、JA女性組織の活動で、活用したい「永久保存版」です。



そして▶▶▶ 4月号別冊付録は…

毎年
大好評!



やさしいお言葉から簡単対策 ガイド付き

ひと目でわかる 家庭菜園カレンダー 2025

人気野菜約40品種の栽培暦と作業のポイントを掲載しました。年間を通じて家庭菜園愛好者を後押しする一冊です。



昭和32年には戦後の深刻な食糧難を脱出し、油脂やたんぱく質を多くとることが推奨されました。「鶏肉百匁、油一合」を使った「肉入りカレーの素」を、忙しい農繁期に栄養をとれる保存食として紹介しました。

誌名	月号	定価(税込)
家の光 <small>(No.1000)</small>	普通月号	629円
	特別月号 (1・4・5・7・9月号)	922円
	12月特別号	1,027円
地上	普通月号	618円
	特別月号 (4・11月号)	680円
チャーム	普通月号	492円
	特別月号 (1・4・8月号)	576円

※別冊付録、本誌企画のタイトル・内容は変更することがあります。